

## 御製碑の建立について

## 1 御製碑の建立について

(1) 御製 土佐の海に いしだひを放つ この魚(うを)を 飼ひし幼き 遠き日しのぶ

(2) 趣旨

天皇皇后両陛下は、平成30年10月28日に開催された「明治150年記念 第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～」において、豊かな海を願い、イサキとイシダイの稚魚を御放流になられた。この時の情景を詠まれた御製を、御製碑として建立することで、同大会の意義を、末永く後世に伝えるとともに、高知の豊かな海が守り続けられることを祈念するもの。

(3) 建立者 第38回全国豊かな海づくり大会高知県実行委員会会長 尾崎 正直

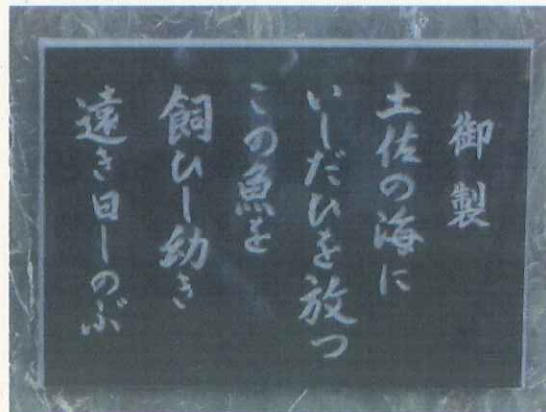
(4) 建立場所 宇佐しおかぜ公園 土佐市宇佐町橋田浜 2752-10 (海上歓迎・放流行事会場)

(5) 管理者

○第38回全国豊かな海づくり大会高知県実行委員会 (平成31年3月末まで)

○高知県 (平成31年4月1日以降) ※大会実行委員会から高知県へ財産譲渡を行う

(6) 揮毫者 高知県知事 尾崎 正直 ※「御製」の2文字は既存フォント



## 2 除幕式の開催について

(1) 日時

平成31年3月19日(火) 15時～15時半

(2) 招待者

地元漁業団体、地元町内会連合会、県議会議員会派代表、県選出国會議員(代理出席)、大会出演者、大会実行委員会 等 約80名

(3) 次第

①開会

②挨拶(大会実行委員会長、高知市長、土佐市長)

③大会オリジナルソングの合唱

(土佐市立高岡第一小学校合唱部)

④御製碑の紹介

⑤除幕

⑥閉会

※式典音楽：高知県立高知西高等学校吹奏楽部

